

それ以外の間は、大山町と交流をしておき、良い関係を築いてきたからなのだと思います。



一番印象に残ったことは、生活についてです。僕がいたからかもしれないが、朝6時くらいにはすでに家族全員が起きていて、みんな朝食をとっていたので、アメリカの人は朝が早いという印象です。今まではアメリカの人は自由に起きて、それぞれがゆったりとした生活をするイメージだったので驚きました。

私は、ホストファミリーに焼きそばを作ってもらいました。アメリカのスーパにはスライスのお肉は売っていないので、肉のかわりに海老を使いました。シーフード焼きそばを上手く作ることができて安心しました。食べる時には「いただきます」を教えてあげました。デザートはモーガンと2人でマンガーを食べました。2人で好きな食べ物を一緒に食べ



今回の研修で素晴らしい経験をさせていただいたことに感謝をします。テメキュラの方々は大山町との交流をこれからも続けてほしいと本当に思っておられるのが伝わりましたし、この素晴らしい研修をこれからも続けてほしいので、私はこの活動を応援し続けます。今回の交流に関わってくださった全ての方に感謝を伝えたいです。

大山中 2年

川上 陽

中山中 2年

高橋 優歌

た時間はとても幸せでした。

中山中 2年

露木 千聖

ず黙っていると、「英語が分からなくて黙っているのか、体調が悪くて黙っているのか分からないから黙るのはやめて」と言われました。そして「分からなかったらwhat?と言って」と言われました。それから「what?」と言うと優しく簡単な単語を使って教えてくれました。ホストファミリーとの会話をするうち、以前より英語が上達したと感ずるようになりました。

2つ目は、食生活です。アメリカの朝食はマフィンのような、日本ではデザートと言われるようなものが出てくるが多かったため、昼前にはお腹がすいてしまうことが多々ありましたが、油っこくなくさっぱりとしていて美味しかったです。

マルガリータミドルスクールが印象に残りました。スクールポリスが配置されていたり、教科書が貸出し制であることや、授業が行われる教室に生徒が移動することなど、日本の学校との違いを感じ、驚きとワクワク感がたまりませんでした。また、授業内容に追いつけなかったり分からない子がいたら、生徒同士で教え合うという仕組みがとても優しいなと思いました。とてもきれいで学びやすく過ごしやすい設備がそろって、ここに通って勉強してみたいと思いました。

私が日本料理を作るときも「手伝おうか?」とみんなが交代で聞きに来てくれたり、「あなたが楽しいと思うことをすれば良い」、「この家での生活を楽しんでほしい」と言ってくださり、とても楽しく内容の濃い9日間になりました。そして、これらの楽しかったこと、嬉しかったことは全てホストファミリーのおかげだと思いました。